

全国学校ギター合奏コンクール2018 審査講評

14.山梨県立北杜高等学校ギター部〈指揮:有坂光生〉

課題曲 星月夜1”The starry night 1”

自由曲 Pantasmagoria／中野裕香(有坂光生編)

審査員名	課題曲	自由曲
有馬	マナー○アナリーゼ○技術○音色△指揮○ 北杜高の皆さんよくやりましたね。けなすところどこもありません。とてもまとめ方うまいです。動き方も品位を失わずとても自然体です。	マナー○アナリーゼ○技術○音色△指揮○ 中野裕香さんは私の教え子です。高校3年の時この曲を書きました。大学に入ってから本格的に専門的なことを教えようと思っている矢先にとても重いガンに見舞われて頑張った甲斐もなく亡くなりました。夏休みに入る間もなく、です。たった1曲しか作曲しませんでした。この1曲に全エネルギーを注いだという感じでした。2台ピアノ用曲でした。技術的なものはほぼ完璧でした。本質をつかんで上手に表現されていると思います。よくやりましたね！！ちなみに、ピアニストの館野宗さんの姪御さんにあたる方です。
小胎	音色○ ダイナミック良い。音色美しい。リズム良い。	技術○音色○ 音色美しい。
小林	アナリーゼ○技術○音色○指揮○ 自然な体の動きで豊かな表現ができて音も美しい。クレッシェンド、p、fの表現も行き届いている。ギタロンの並べ方が良いので、低音もしっかり聞こえて楽しい。	アナリーゼ○技術○音色○指揮○ 力強いfと美しいmp、バランスよく表現出来ている。ていねいなフレージングで楽しく聞かせてくれた。中身のこいとても素晴らしい演奏で感動しました。
富田	ギタロンは出すすぎです。アンサンブルを壊してしまいます。八分の六拍子をしっかりと。	よい演奏です。
竹内	音色のと리카たといい、フレーズの合い方といい、作曲者自身にも発見させてもらった部分があるほどニュアンスに富んでいた。ただHのknock the bodyは符点四分1拍ごとにアクセントがついていた。	曲に対する愛情があふれている。音色の設定もギターオーケ向きといえ、各パートとも生かされていた。いろいろな音色をもち、決して乱暴にならずアンサンブルとして優れる。
長尾	藤かけの赤がよく目につく。客席にギタロンを向けて上手に並べた。よく聞こえます。アルトのトレモロきれいだ。みんな、体でリズムとって弾いているのは好感。	指揮はきれいだ。選曲が素晴らしい。指揮者がリズムキークな指揮をされるとおのずとメンバーもそれを体現する好例。技巧も高い。
新堀	マナー、アナリーゼ、技術、音色、指揮ともに◎ ギタロンを客席に向けたのは○。コスチューム○。自然な点前指揮で大変にノーマルな指揮表現ができた。音美しい余韻◎。ハートにくる演奏。	マナー○アナリーゼ○技術◎音色◎指揮◎ メリハリあって○。美しい高音。余韻が美しく東で流れていく。チェンバロギターを生かした。間が第一級。ロマンティック味も出せた。身体のリズム表現◎。楽譜は手直した方がいいところがありますね。
猿谷	上等	演奏が曲をより良くしている。

【問い合わせ先】

全国学校ギター合奏コンクール2018開催事務局(現代ギター社内)
Mail : jsgec@jsgec.net